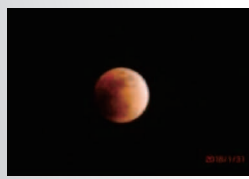
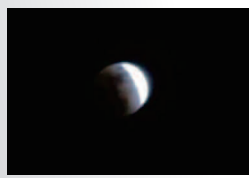
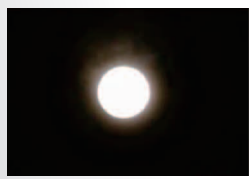


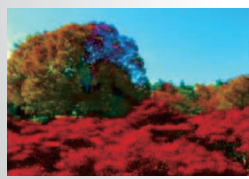
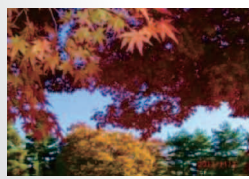
<フォト俳句>

加賀谷 健治 (S36E)



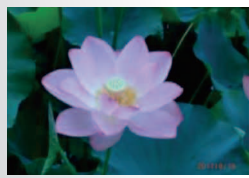
冬

寒空や  
皆既の果ては  
紅い月  
(スーパーブルーブラッドムーン)



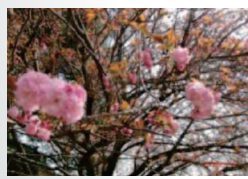
秋

古戦場  
両雄激闘  
紅葉燃ゆ  
(川中島)



夏

亡き人の  
冥福祈る  
蓮の花  
(千秋公園)



春

新宿は  
赤桃緑の  
桜咲く  
(新宿御苑)

<写真俳句>

・写真 三浦 芳暉 (S39K) ・俳句 王 子雲 (S43E)

【春】 頬さわり  
花紛紛(ふんぶん)に  
あおき風



赤城山南陵千本桜

【夏】 浅草や  
サンバ娘で  
暑気(あつけ)飛び



浅草サンバカーニバル

【秋】 紅葉や  
空も染めんと  
我歩止む



北区飛鳥山の紅葉

【冬】 氷壁に  
祈りささげて  
秩父巡り



秩父三十槌の氷柱

<ジョーク>

三平 俊悦 (S39A) ・三浦 芳暉 (S39K)

18歳と81歳の違い：笑点から

- 選挙に行けるようになったのが18才、  
ティザービスに行くようになったのが81才
- 道路を暴走するのが18才、  
逆走するのが81才
- 心がもろいのが18才、  
骨がもろいのが81才
- 偏差値が気になるのが18才、  
血糖値が気になるのが81才
- 受験戦争も戦っているのが18才、  
アメリカと戦ったのが81才
- 恋に溺れるのが18才、  
風呂で溺れるのが81才
- まだ何も知らないのが18才、  
もう何も覚えていないのが81才
- 東京オリンピックに出たいと思うのが18才、  
東京オリンピックまで生きたいと思うのが81才
- 自分探しの旅をしているのが18才、  
出かけたまま分からなくなって彷徨っているのが81才
- 「嵐」というと松本潤を思い出るのが18才、  
鞍馬天狗の嵐寛寿郎を思い出するのが81才

<ことばのあそび> 鈴木 彦之 (S31M)

ことばのあそび  
擬音小唄

一、泣き声  
ワンワン、ニャーニャー、プープー  
モーモー、ヒヒーン、チュンチュン  
カーカー、ジージー、ミーンミーン  
コケコッコ、ホーホケキョ

二、有音  
ドンドン、カンカン、トントン  
パチパチ、ザーザー、シトシト、  
チヨロチヨロ、キヤーキヤー、  
ヒューヒュー、ピーピー、ドカン、

三、無音  
シンシン、シナシナ、ソロソロ、  
モソモソ、モヤモヤ、ムックリ、  
ムクムク、ドンヨリ、カラット、  
ピカット、ピカピカ、パツチリ  
擬音恋しやダラリの帯びよ

<穴埋めポエム> 船木 一美 (S48M)



マイ・ワークデスク

これ載つけ  
スペースが空いた  
中途半端に空いた  
ウム！気に入らん  
写真で誤摩化す？  
それだけじゃなあ  
と、ちよい欲張る  
誰も見やしない！！  
考えるだけ無駄！！  
いやそうじゃなく  
ぐじぐじと考える  
面倒臭くなつた！  
もうどうでもいい  
適当になくり書き  
あれ！これ詩ほい  
よし！これ載つけ  
まっ！こんなもん